



Spotlight on Sports and Athletes

やさしい英語で学ぶ“スポーツは世界だ！”と英語の基礎

Baseball

Basketball

Football

Soccer

Golf

Tennis

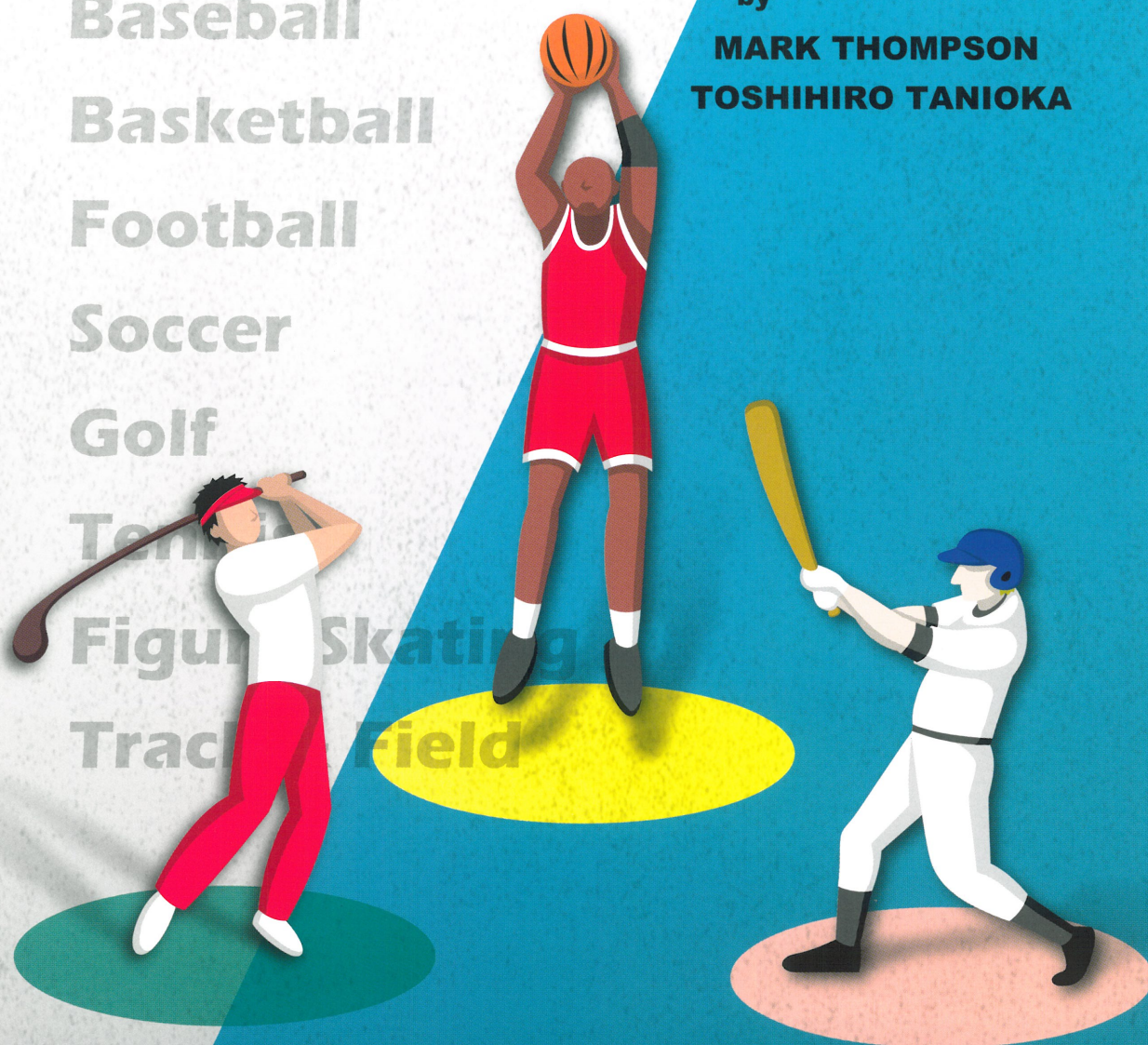
Figure Skating

Track & Field

by

MARK THOMPSON

TOSHIHIRO TANIOKA



EIHO SHA

はじめに

このテキストには、二つの特徴・柱があります。一つは、やさしい英語で身近な話題であるスポーツとアスリートについて学ぶ。二つ目は、基礎英語の学び直しです。

身近な話題のスポーツ

スポーツは、多くの人にとって最も身近な話題の一つと言えます。それは、時代、国境、人種・民族、宗教・宗派等を越えて多くの老若男女に親しまれています。また、スポーツは、その観衆に、感動、元気、勇気、希望、夢等を与えます。それゆえに話題にもなります。そうしたスポーツとアスリートについて、平易な英語で親しみ、学び、英語学習の一助にして欲しいという思いから本テキストを著わしました。勿論、スポーツといっても多々あり、紙幅等の制約もあって、本テキストでは、野球、バスケットボール等 8 スポーツ、6 アスリート、1 チームを扱うにとどめました。しかし、これだけでもバラエティに富み、多くの学生に今まで以上に、英語の授業に前向きになってもらえるのでは、と期待しています。

基礎英語の学び直し・リメディアル教育

スポーツをはじめ、何事に於いても、その基礎が大事であることは論を待ちません。最近、リメディアル教育という言葉をよく耳にします。特に高等教育機関において、既習科目の基礎の再教育の必要性が、高まってきているように感じます。ゆとり教育、高等教育の大衆化等がその背景にあると思われます。実際、リメディアル教育に取り組んでいる、または取り組まざるをえない高等教育機関も少なくないようです。英語教育も例外ではありません。

そこで、このテキストには、基礎英語の学び直し (Back to Basics)、というもう一つの柱を設けました。英語の基礎文法の再確認です。英文法と聞くと、「苦手」「もう十分」「嫌い」等と否定的な受け止め方をする学生も少なくないでしょう。「英語は、話せばいい。文法はいらない。」という意見を時々耳にします。しかし、英会話でも、相手の考えや発言を正確に理解し、自分の考えを正確に伝えるには、やはり英文法の基礎は必要です。また、日本人は、何年も英語を学んでいるにもかかわらず、簡単な英会話もできないとよく言われます。英語の基礎の未習得・未習熟がその一因とも考えられます。英語の基本文法と仲直りをし、その学び直しをしましょう。

各ユニットには、ハーフ・タイムや Coffee Break を配しました。これは、スポーツ関連の英語の豆知識、扱ったスポーツやアスリート等に関するエピソード等で、学生の授業、学習への興味維持と向上への期待からです。

これらを含め、このテキストには、以下のような特徴があります。

- ・半期完結用の全 15 課の構成。毎回扱うトピックを独立させ、学生は、毎授業、新鮮な気持ちで取り組みます。
- ・各ユニットは、バランスの取れた構成で、1 ユニットは 1 演習 (90 分) で完結。一応、「本文理解 (40 分)」「聴解 10 分」「英語の基礎 (解説 - 20 分、Exercise と答え合わせ - 20 分)」が目安です。しかし、本文の予習を課し、聴解は割愛するなど、その時間配分には、工夫の余地があると思います。
- ・本文理解には、その指針となる複数の具体的な質問等 (1 ~ 3) と豊富な語 (句) 等のヒント。辞書で単語を引く手間が省け、本文の内容把握がよりスムーズにできるように配慮しました。
- ・聴解練習は、問題文以外は、テキストに記載した選択肢からの解答形式。英検のリスニング問題を模しました。
- ・ポイントを絞った基礎文法のまとめ。その理解の確認は、簡単な練習問題で行います。英作文問題は、語順を問う問題など可能な限り易しくしつつも、そのユニットの基礎文法の習熟度を高める工夫をしました。
- ・豊富なイラストと写真。視覚面からも理解度と関心度をアップさせる工夫をしました。

本テキストは、「スポーツとアスリートについて平易な英語で学ぶ」と「基礎英語の学び直し」という、それぞれ個別に扱えるテーマを一緒にまてめています。この点では、やや乱暴、且つ欲張りかもしれません。しかし、独善ですが、質量の両面で良い形でまとまったような気がします。本テキストが、身近なスポーツという話題を通して、学生の英語への関心と英語の基礎力アップの一助になれば幸いです。

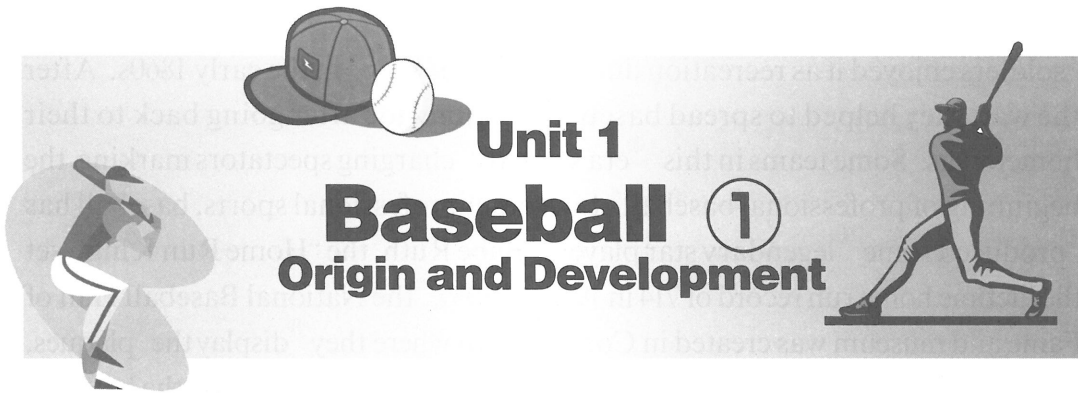
最後に、本書の出版に賛同してくださった英宝社社長の佐々木 元氏と、編集、校正段階で大変お世話になった宇治正夫氏の他、当テキストの編集に携わっていただいた方々に心から謝意を表します。予定通りに本書を上梓できてほっとしています。

2012 年 (平成 24 年) 晩秋

著 者

CONTENTS

Unit 1 Baseball ①	Back to Basics (英語の基礎) 1	be 動詞 …………… 3
Unit 2 Baseball ②	Back to Basics (英語の基礎) 2	一般動詞 1 …………… 8
Unit 3 Basketball ①	Back to Basics (英語の基礎) 3	一般動詞 2 …………… 13
Unit 4 Basketball ②	Back to Basics (英語の基礎) 4	助動詞 …………… 18
Unit 5 Football ①	Back to Basics (英語の基礎) 5	進行形 …………… 23
Unit 6 Football ②	Back to Basics (英語の基礎) 6	受動態 …………… 28
Unit 7 Soccer ①	Kazu Miura Back to Basics (英語の基礎) 7	現在完了形 …………… 33
Unit 8 Soccer ②	Miracle in Frankfurt Back to Basics (英語の基礎) 8	比較 1 …………… 38
Unit 9 Golf ①	Tiger Woods Back to Basics (英語の基礎) 9	比較 2 …………… 43
Unit 10 Golf ②	Ryo Ishikawa Back to Basics (英語の基礎) 10	不定詞 …………… 48
Unit 11 Tennis ①	Wimbledon Back to Basics (英語の基礎) 11	関係代名詞 …………… 52
Unit 12 Tennis ②	Kei Nishikori Back to Basics (英語の基礎) 12	形容詞と副詞 …………… 57
Unit 13 Figure Skating	Mao Asada Back to Basics (英語の基礎) 13	分詞と動名詞 …………… 62
Unit 14 Track & Field	Carl Lewis Back to Basics (英語の基礎) 14	前置詞 …………… 67
Unit 15 Review	Back to Basics (英語の基礎) 15	it の用法、否定 …………… 72



I Hints for Reading Passage (本文を読むためのヒント)

- 1 野球の起源とアメリカでの野球の普及について読み取りましょう。
- 2 アメリカでのプロ野球の始まりはいつでしょうか？ また、ベーブ・ルースとは誰のことですか？
- 3 「野球殿堂（博物館）」について読み取りましょう（創設はいつ、何処、展示内容等）。

II Words & Phrases



- | | |
|--|--------------------|
| ① pastime「娯楽」 | ② origin「始まり」 |
| ③ originated「始まった」 | ④ soldiers「軍人」 |
| ⑤ nationwide「全国に」 | ⑥ era「時代」 |
| ⑦ charging spectators「観戦料の徴収」 | ⑧ produced「～を輩出した」 |
| ⑨ legendary「伝説の」 | |
| ⑩ the National Baseball Hall of Fame「野球殿堂」 | |
| ⑪ display「～を展示する」 | ⑫ plaques「額」 |
| ⑬ MLB「Major League Baseball。アメリカプロ野球。大リーグ」 | |
| ⑭ single season hitting record「年間最多安打記録」 | |
| ⑮ drew「(客)を集めた」 | ⑯ as of「～の時点で」 |
| ⑰ the World Series「ワールドシリーズ。MLBの優勝戦」 | |

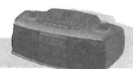
III Passage

Some say that baseball is American's most favorite ^①pastime. Who invented this popular sport? Its ^②origin is not quite clear. Some believe that Abner Doubleday invented it in Cooperstown, New York back in 1839. Some others say that it ^③originated in Great Britain much earlier than this. There is no doubt that baseball has been quite a popular sport in America. Some

^④ soldiers enjoyed it as recreation during the Civil War ^{*} in the early 1860s. After the war, they helped to spread baseball ^⑤ nationwide after going back to their hometowns. Some teams in this ^⑥ era started ^⑦ charging spectators marking the beginning of professional baseball. Like other professional sports, baseball has ^⑧ produced some ^⑨ legendary star players. Babe Ruth, the “Home Run King”, set the lifetime home run record of 714 in 1935. In 1939, ^⑩ the National Baseball Hall of Fame and museum was created in Cooperstown where they ^⑪ display the ^⑫ plaques, uniforms, bats and gloves of the famous star players. Among them is the bat used by Ichiro Suzuki. It is still fresh on our minds that Ichiro set the ^⑬ MLB ^⑭ single season hitting record of 262 hits in 2004. Currently, there are thirty MLB teams, 29 in America and one in Canada. Each team plays over 160 games a year and in 2011 they ^⑮ drew more than seventy million spectators. ^⑯ As of 2012, the New York Yankees have won the most ^⑰ World Series, 27.

* the Civil War —南北戦争（1861-1865 年）。主に黒人奴隷制の是非を争点に南部（奴隷制の維持に賛成）と北部（奴隷制反対）に 2 分裂し戦った戦争。北部が勝利し、黒人は、リンカーン大統領の奴隷解放宣言（1863 年 1 月）で奴隷から解放された。

IV Listening Comprehension



Listen to the CD and choose the correct answer about the passage.

- 1 A An American college student did.
 B It is not clear.
 C Mr. Doubleday did.
- 2 A Seven hundred and fourteen.
 B Eight hundred and sixty.
 C It was in 1935.
- 3 A The New York Yankees have their home ground there.
 B Babe Ruth was born in Cooperstown.
 C The Baseball Hall of Fame was built there in 1939.
- 4 A All MLB teams are in the U.S.
 B Ichiro's glove is in the Baseball Hall of Fame.
 C Each MLB team plays more than 160 games a year.

Answers 1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____

V Back to Basics (英語の基礎) 1 Be 動詞

▶ポイント1 be 動詞は、主語（人、物等で、普通「～は」「～が」と訳す）の職業、性格、外見、状態等を説明。

▶ポイント2 be 動詞の一般的な意味—現在：～です、～である。過去：～であった、～でした。

主 語	be 動詞 (現在)	be 動詞 (過去)	例 文
I	am	was	I am / was a rich man.
You	are	were	You are / were a famous baseball player.
He, Tom, She, Sue 等	is	was	Tom / She is / was an English teacher.
It, 単数の動物、物等	is	was	It is a new cell phone / My cat is cute.
We, You (君達), They Tom and Mary 等複数	are	were	We / You / They are / were happy.

▶ポイント3 be 動詞が原形 (be) で使われるケース 助動詞の後、命令文等。

例文 It will be rainy tomorrow. (明日は、雨になるでしょう。) / Be quiet. (静かにしなさい)。

▶ポイント4 疑問文は、be 動詞を主語の前に置く。否定文は、その be 動詞の後ろに not をつける。

例文 疑問文— Are you a student? 否定文— He is not (isn't) rich. / You are not (aren't) sick.
Is he rich? He was not (又は wasn't) at the party yesterday.
Were you tired then? We were not (weren't) at home then.



ハーフタイム

気になる野球の英語表現

日 本 語	英 語
ナイター	night game (ナイター [nighter] は和製英語)
フォース／ホースアウト	force out (封殺。fourth out や horse out と発音すると意味不明)
ゴロ	grounder
表／裏	top / bottom



では、"comebacker" とは何のことでしょう？

答 2 頁後のコーヒーブレイク。



Exercise 1

次の各英文の (*) に入る適当な be 動詞を下の解答欄に記入しなさい。

- 1 My sister (*) a college student.
- 2 I (*) happy to meet you.
- 3 There (*) only two hotels in this city ten years ago.
- 4 I am happy that you and I (*) in the same class this year.
- 5 (*) you at home last Sunday?
- 6 We are hungry. (*) dinner ready?
- 7 Mary, (*) you from New York?
- 8 Two plus three (*) five.

Answers 1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____



5 _____ 6 _____ 7 _____ 8 _____

Exercise 2

1、2 は [] 内の語 (句) を並べ替え、3 はヒントを参考に日本文にあう英文を書いてみましょう。

- 1 新しい我が家は、その駅からは近くない。

[near, our, is, the station, house, not, new]

- 2 今朝は雨だったけど、今は晴れています。

[was, fine, it, rainy, now, but, this morning, is]

(It) _____

- 3 (Let's give it a try!) 私の両親は大学教授です。母はアメリカ人でニューヨーク生まれです。

[ヒント：大学教授 ⇨ college professor(s)]

Coffee Break 1

ヤンキー・スタジアムは、ベーブ ルースが建てた？

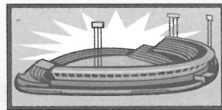


メジャー・リーグ名門チームのニューヨーク・ヤンキーズの本拠地である(旧) ヤンキー・スタジアムは、ニューヨーク市のブロンクス地区にある。日本のプロ野球選手の松井秀喜らが所属していたことで日本でも話題になり、野球ファンでなくとも聞いたことはあるのではないだろうか。

同球場ができたのは 1923 年。近くの野球場で、ヤンキーズが、人気を博し連日大入りだったことで新球場の必要性が出てきて、ヤンキーズのための野球場を建設することになったという。これほどまでにファンを魅了したのが、1920 年にボストンのレッド・ソックスから移籍した MLB 伝説の人、アメリカンヒーロー、野球の神様の異名をとるベーブ ルースだった。The house that Babe Ruth built. (ベーブ ルースが建てた球場。)(Brad Herzog. *The Sports 100*. p.20. Macmillan / 「アメリカン・ヒーロー」。松尾 式之。講談社現代新書。1993 年。p.214) と言われる所以である。

ベーブ ルースは、ヤンキー・スタジアム最初のホームランを放ち、シーズンを 41 本のホームランと 3 割 9 分 3 厘の高打率で終えた。ファンを魅了し、期待に応える形でシーズンを終えた。

なお、現ヤンキー・スタジアムは、2006 年に完成したもの。



☆ ☆ ☆ ☆ ☆

* ハーフ・タイムの間 “comebacker” とは？

答：ピッチャーゴロ (投げたピッチャーに戻ることからか？)

次も野球だよ。





I Hints for Reading Passage (本文を読むためのヒント)

- 1 ワールドカップ女子優勝戦の試合は、どのような展開でしたか？
- 2 ワールドカップ女子の歴史と人気を、男子のそれらと比較してみましょう。
- 3 サッカー女子日本代表のワールドカップ優勝は、どういう意味があったのでしょうか(2つ)。

II Words & Phrases



- | | |
|----------------------------|---|
| ① beat 「～に勝った」 | ② Frankfurt 「フランクフルト。ドイツ中西部の都市」 |
| ③ draw 「引き分け」 | ④ loss 「負け」 |
| ⑤ concern 「～は問題ではない」 | ⑥ remaining 「残り(時間)」 |
| ⑦ overwhelmed 「～を圧倒した」 | ⑧ the penalty-kick shootout 「(サッカーの) PK戦」 |
| ⑨ FIFA 「国際サッカー連盟」 | ⑩ draw more attention 「更に関心を引きつける」 |
| ⑪ upset 「番狂わせ」 | ⑫ raise interest 「関心を高める」 |
| ⑬ meanwhile 「ところで」 | ⑭ encouraging 「勇気づける」 |
| ⑮ a major earthquake 「大地震」 | ⑯ coastal area 「沿岸部」 |
| ⑰ inspiring 「元気づける」 | ⑱ victims 「被害者」 |

III Passage

In July 2011, the Japanese women's soccer team made history. They ^① beat the world number one U.S. team and won the Women's World Cup championship held in ^② Frankfurt, Germany. The past record of 22 wins, 3 ^③ draws and 0 ^④ losses for America did not seem to ^⑤ concern the Japanese team at all. Although the Japanese team, often called "Nadeshiko Japan", was behind the American team almost all through the game, they never gave up. They tied with 11 minutes ^⑥ remaining in the second half. Also with three minutes remaining in overtime, Captain Homare Sawa

made a dramatic goal, tying again, two to two. Nadeshiko Japan^⑦ overwhelmed the U.S. team on^⑧ the penalty kick shootout, 3 to 1, and made sports history. Sawa was named^⑨ FIFA's Player of Year (2011) in January 2012. The Women's World Cup tournament just began in 1991, sixty years after the Men's World Cup started. Women's soccer still needs a lot to^⑩ draw more attention worldwide. No doubt this^⑪ upset but thrilling game helped to^⑫ raise interest in women's soccer around the world.^⑬ Meanwhile, Nadeshiko Japan's victory was^⑭ encouraging news for Japan after the country was hit hard by^⑮ a major earthquake and *tsunami* along its northeastern^⑯ coastal area on March 11th. The Japanese women's team, by its victory, sent an^⑰ inspiring message of "never-give-up" spirit to the^⑱ victims of the earthquake and *tsunami*.

IV Listening Comprehension



Listen to the CD and choose the correct answer about the passage.

- 1 A The Japanese team did.
 B The U.S. team did.
 C Neither team scored until the penalty kick shootout.
- 2 A Because Captain Sawa likes the flower.
 B Yes, they were given that name in 1991.
 C It is not clear.
- 3 A The Men's World Cup started.
 B The Women's World Cup began.
 C Yes, Nadeshiko Japan made its debut in the World Cup tournament.
- 4 A The Men's World Cup has a longer history than the Women's World Cup.
 B The U.S. team scored two goals in overtime.
 C Captain Sawa got injured in overtime.

Answers 1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____

V Back to Basics (英語の基礎) 8 比較 1

比較 人や物等を他のそれらと比較する時の表現。

▶ポイント1 英語の形容詞、副詞は、原則として原級、比較級、最上級の3つの級に変化する。

その変化は、規則性のあるものと、不規則に変化するものがある。

原 級	比較級	最上級
<変化に規則性がある単語>		
・短い/速い(く) ……short / fast	shorter / faster	shortest / fastest
・易しい/暑い ……easy / hot	easier / hotter	easiest / hottest
・有名な/役立つ ……famous / useful	more famous / more useful	most famous / most useful
<変化が不規則な単語>		
・良い(良く)/悪い ……good (well) / bad	better / worse	best / worst
・多い/少ない ……many / little	more / less	most / least

・文 章

「同じ～ as ～ as」、「より～ 比較級の語(句) + than」、「一番～ the + 最上級の語(句)」

- ・原 級 Tom is as tall as Bill. This watch is as good as that one (=watch).
- ・比較級 Tom is taller than Bill. This watch is better than that one.
- ・最上級 Tom is the tallest boy in his class. This watch is the best of all.

▶ポイント2 形容詞の最上級の前には“the”がつくが、副詞のその前には“the”はつかない場合も多い。

例 Tom is the fastest runner in his class. (この文の fast は形容詞 最上級 fastest の前に the が必要)。

Tom can run (the) fastest in his class. (この文の fast は副詞 最上級でもその前に the は無くても可)。



ハーフタイム

日本女子代表の過去のワールドカップ成績

1991年	1次リーグ敗退
1995年	ベスト8
1999年	1次リーグ敗退
2003年	1次リーグ敗退
2007年	1次リーグ敗退
2011年	優 勝



*優勝後のFIFA ランキング 日本4位(1位 アメリカ、2位 ドイツ、3位 ブラジル)(朝日新聞 2011年7月30日他)



Exercise 1

次の各英文の() 内から適当な語(句)を選び、その記号を下の解答欄に記入しなさい。

- 1 Kiyoshi is (ア taller イ tallest ウ more tall エ as tall) than his father.
- 2 Mt. Fuji is the (ア high イ highest ウ higher エ most high) mountain in Japan.
- 3 This bridge is as (ア longer イ longest ウ long エ more long) as that one.
- 4 Japanese is (ア difficult イ more difficult ウ most difficult エ as difficult) than Chinese.
- 5 Tom doesn't work as (ア hardly イ good ウ better エ hard) as his sister.
- 6 Who can speak English (ア good イ most ウ well エ better), Kiyoshi or Mari?
- 7 We have (ア less イ more ウ few エ many) students than last year.
- 8 Which sport do you like (ア most イ better ウ best エ well) of all?

Answers 1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____



5 _____ 6 _____ 7 _____ 8 _____

Exercise 2

1, 2 は [] 内の語(句)を並べ替え、3 はヒントを参考に日本文にあう英文を書いてみましょう。

- 1 今年の夏は、去年より涼しい。 [is, than, summer, last, this, cooler, year]

- 2 これは、この美術館で一番古い絵です。

[picture, is, this museum, oldest, this, in, the]

- 3 (Let's give it a try!) 次郎は、祖父より早く起きる。実は、彼は、我が家で一番早く起きる。[ヒント「実は」 ☞ as a matter of fact、「早く early」は副詞 ☞ ポイント 2 参照]

Coffee Break 8

☆ なでしこジャパン ☆

- ・1981年 日本女子代表設立
- ・2004年 なでしこジャパン 命名



☆ なでしこ ☆

「大和撫子」は、日本女性の美称。昔から日本女性の美しさ、謙虚さ、優しさ、品の良さ等を褒める呼び名として使用。ただ、今回は「強さ」も見せた。体格では劣る彼女らが、横綱のアメリカやドイツのチームを破ったのは、文字通り「大金星」だった。最後まで諦めない精神的な面も含めた「強さ」が、日本女性のもう一つの魅力として加わり、その魅力を世界に知らしめたW杯優勝だったと言える。

今回のW杯優勝は、東日本大震災の影響で苦悩する日本に元気、希望、夢、感動を与えたことに加え、女子サッカーへの関心を高める契機にもなったのは間違いない。凱旋後なでしこリーグが各地で再開したが、澤選手ら日本代表選手7名が所属するINAC神戸のホーム試合の観客数は、17,812人。W杯直前の試合の約20倍！また、W杯優勝トロフィーを展示している日本サッカーミュージアムへの来場者数が急増したという。

なお、政府は、2011年8月、なでしこジャパンに、国民栄誉賞（団体では初）を授与した。



次は、ゴルフ。

